

2025 年 10 月 3 日

報道関係各位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
三井住友カード株式会社
カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
CCCMK ホールディングス株式会社

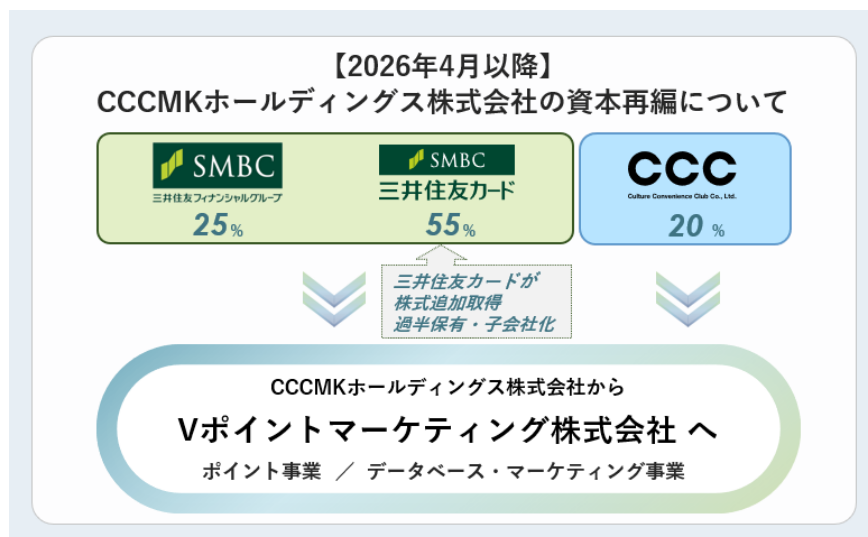
三井住友カードによる CCCMKHD 株式の追加取得、及び、子会社化について

一圧倒的な顧客価値を実現する「V ポイント」を目指してー

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達 以下「三井住友フィナンシャルグループ」、同社グループを総称して「SMBC グループ」）、三井住友カード株式会社（代表取締役 社長執行役員 CEO：大西 幸彦、以下「三井住友カード」）、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（代表取締役社長兼 CEO：高橋 誉則、以下「CCC」、同社グループを総称して「CCC グループ」）、CCCMK ホールディングス株式会社（代表取締役社長兼 CEO：高橋 誉則、以下「CCCMKHD」）は、このたび、V ポイントを展開する CCCMKHD の資本再編について合意いたしましたのでお知らせいたします。

三井住友カードが CCCMKHD の株式を追加取得し、CCCMKHD を三井住友カードの子会社とします。併せて、CCCMKHD が CCC から自己株式の一部を取得することにより、CCCMKHD の資本構成は 現状の「三井住友カード 20%：三井住友フィナンシャルグループ 20%：CCC60%」から「三井住友カード 55%：三井住友フィナンシャルグループ 25%：CCC20%」となります。なお、本資本再編は 2026 年 3 月末を目途に実行します。

また、CCCMKHD の商号は「V ポイントマーケティング株式会社」（以下「CCCMKHD（新社名：V ポイントマーケティング）」）へ、代表者は「広田 精吾（現 CCCMKHD 代表取締役副社長）」へ、変更する予定です。



1. 資本再編の目的

SMBC グループと CCC グループは、『V ポイント』を「金融グループが主導する唯一の共通ポイント」へ飛躍させるため、CCCMKHD（新社名：V ポイントマーケティング）の資本再編を行います。『V ポイント』は今後、三井住友カードを主体に SMBC グループの総合力を活かし、「No.1 のポイント」と「No.1 のデータベースマーケティング」を目指すとともに、新たな価値を提供する戦略と市場開拓を遂行してまいります。

具体的には、『V ポイント』に関連するアプリを集約のうえ UI/UX を見直し、各種機能やサービスの利便性・品質をより一層向上させ、お客さまの多様なニーズに沿ったサービスのご提供を目指します。また、SMBC グループの「顧客基盤」と CCCMKHD（新社名：V ポイントマーケティング）のライフスタイルデータを掛け合わせた「金融口座 × 決済 × 購買」の3つのデータを本格的に活用し、金融グループとして全く新しい日本最大級のデータベースマーケティング事業に成長させていきます。

両社グループでは、SMBC グループの「圧倒的な顧客基盤」や「AI 活用・テクノロジー分野での先進性」をベースに、CCC グループの「体験価値を生み出す企画力」や「共通ポイント、データベースマーケティングのパイオニアとしての知見」を組み合わせ、『V ポイント』を消費者と事業者の双方のお客さまに最も選ばれる共通ポイントに進化させてまいります。

2. 具体的取り組み

（1） V ポイントの利得性・利便性の更なるレベルアップ

① アプリ統合により、ユーザーの利便性を向上

「V ポイントアプリ」と「V ポイント Pay アプリ」を統合し、SMBC グループのデジタルサービス「Olive」や「Vpass」などとの連携を強化し、各種機能やサービスの利便性・品質をより一層向上させてまいります。

② 高度にパーソナライズした提案によるユーザーの利得性向上

SMBC グループが有する口座データ、決済データ、CCCMKHD（新社名：V ポイントマーケティング）が有する購買データ等を組み合わせ、多面的かつ高品質なデータベースを構築いたします。三井住友カードが持つ先進的 AI エンジン（ユニバース）を使った高度なパーソナライズ分析により、消費者ニーズにマッチした「V クーポン」を提供するなど、よりお得にご利用いただける情報を配信します。

③ SMBC グループと CCC グループならではの価値提供

金融グループが主導する唯一の共通ポイントとして、「Olive」を中心とした金融サービスでの『V ポイント』の利用範囲を広げ、非金融事業の展開にも活用するなど『V ポイント』の価値をさらに高めてまいります。また、CCC グループが持つ文化的価値やエンターテインメントを融合させ、顧客体験価値を創出するサービスを拡充するなど、『V ポイント』のお客さま限定の特別な体験を提供し、共感されるブランドを目指します。

(2) データベースマーケティング事業の加速

① 独自かつ深い顧客理解に基づくデジタル販促・広告サービスを展開

世の中のデジタル化に伴う顧客ニーズの変化に対応したデジタルギフトサービスやデジタル販促サービスなどの提供を通じ、消費者と事業者には『V ポイント』のメリットをお届けいたします。また、『V ポイント』関連アプリ、「SMBC ダイレクト」や「Vpass アプリ」などを活用した広告配信なども今後、本格的に検討を進めてまいります。

② より幅広い事業者様向けのサービスメニュー拡充

従来の主な取引先であった V ポイント提携企業やカード加盟店といった事業者に加え、メーカーをはじめとしたより幅広い事業者に対してデータベースマーケティング事業のサービス提供を拡大し、商品単位でのデジタル販促サービスやオウンドメディア広告の提供により、提携企業やカード加盟店とも協力・連携した購買促進を実施していきます。

(3) CCC グループとの協業による SMBC グループの店舗戦略の進化

本資本再編により、『V ポイント』を運営する CCCMKHD（新社名：V ポイントマーケティング）は、CCC グループから三井住友カードの子会社となりますが、CCC グループと SMBC グループの協業関係には変わりなく、リテール事業の各方面においてさらに深化させ、強固な関係を維持してまいります。

① Olive の価値向上に繋がるストアデザイン

CCC グループのノウハウを活かして、地域に根差した体験型イベントの企画や店舗デザインの設計を協業し、来店者が Olive の価値を体験できる場所づくりを進めていきます。

② 多様な顧客向けサービスの強化

SMBC グループのお客さまと CCC グループのお客さまに向けて、特別感のある上質な金融サービスを体験できる店舗作りや、これまでにない発見と心躍るライフスタイルを軸とした新たな顧客体験価値の提供を進めるなど、金融とライフスタイルの両面で欠かせない場所や体験づくりで、新たな価値を創造するべく取り組みます。

3. 各社の概要

(1) SMBC グループ

名称	株式会社三井住友フィナンシャルグループ
代表者の役職・氏名	執行役社長グループ CEO 中島 達
事業内容	銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに附随する業務等

名称	三井住友カード株式会社
代表者の役職・氏名	代表取締役 社長執行役員 CEO 大西 幸彦
事業内容	クレジットカード業務、デビットカード・プリペイドカード・その他決済業務、ローン業務、保証業務、信販業務、トランザクション業務、その他付随業務

(2) CCC グループ

名称	カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
代表者の役職・氏名	代表取締役社長兼 CEO 高橋 誉則
事業内容	カスタマーエクスペリエンス、リテールビジネス、ライフデザインビジネス、パートナーコミュニケーション、データベースマーケティング

名称	CCCMK ホールディングス株式会社
代表者の役職・氏名	代表取締役社長兼 CEO 高橋 誉則
事業内容	マーケティング・ソリューション事業、ポイントアライアンス事業

なお、本資本再編の実施につきましては、独占禁止法その他法令上必要なクリアランス・許認可等の取得が完了することを前提としております。

以 上